

講演会

教科書にのっていない戦中・戦後の歴史が語られます。『銃後』の女たち、高度成長期、ウーマンリブ…あなたは『昭和』の時代をどう生きてきましたか？もはや戦後ではない現在から、昭和の時代を生きただ様な人生・歴史をふりかえってみましょう。

講師 **加納 実紀代**(敬和学園大学教授)

3月10日 (金)

13:30~15:30

エセナおおた 1階会議室

●申し込みについて

電話またはFAXでお申し込みください。

- ①講演会名 ②住所 ③氏名 ④年代
- ⑤電話番号を下記までお知らせください

電話 03-3766-6587 FAX 03-5764-0604

●定員 40名(申し込み先着順)

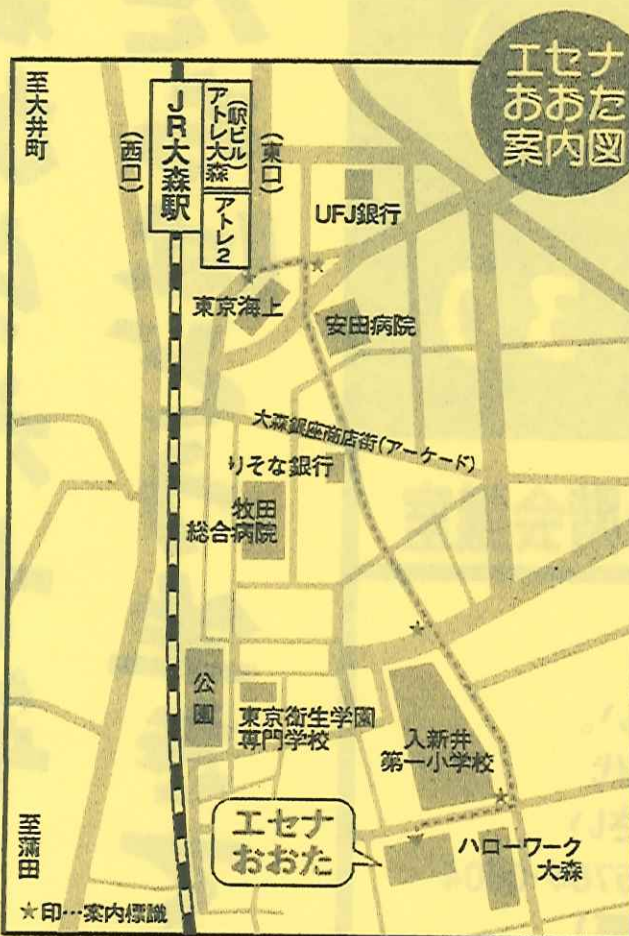
エセナおおた 2階談話コーナーでは、2月21日から3月26日まで関連した展示を開催中です。ぜひご見学ください。

東京大空襲から六十年
「昭和」 私たちはどう生きてきたか？

講師プロフィール 加納実紀代

1940年、ソウル生まれ。1976年より『女たちの現在(いま)を問う会』会員として、96年まで『銃後史ノート』10巻(JCA出版)、『銃後史ノート戦後編』8巻(インパクト出版会)を刊行。著書に『天皇制とジェンダー』『文学史をよみかえる』、近著に『戦後史とジェンダー』(いずれもインパクト出版会)など多数。近代日本女性史の第一人者である。

■会場案内図



●JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。

「エセナおおた」は男女共同参画社会の実現をめざし、区民が自主的に活動する場を提供します。運営は区民により行なわれています。エセナとはスペイン語で場面、舞台という意味です。

ホームページをごらんください。

<http://www.escenaota.jp/>

■お問い合わせ

大田区立男女平等推進センター 区民自主運営委員会

〒143-0016 東京都大田区大森北4-16-4

TEL: 3766-6587

FAX: 5764-0604

この事業は第4期大田区男女平等推進プランの「Ⅱ 男女平等の意識づくり」に基づいて行なう事業です